公益社団法人 宮崎県看護協会

会報 Vol.141
令和3年1月31日発行

なでしこ宮崎

藤元メディカルシステム付属医療専門学校

当校は、一般社団法人　藤元メディカルシステムグループ付属の看護専門学校です。北諸県郡三股町に開校し、31年が経ちました。
学生たちは、緑豊かで静かな環境のもと「一生勉強・一生青春」を合言葉に、日々勉学にいそしんでおります。ナイチンゲールの生まれた南欧（イタリア フィレンツェ）をモチーフにした噴水のある中庭でくつろぐひととき、安くて美味しい学食での昼食、エントランスホールで自由に奏でるピアノ・・・いつも明るい学生たちです。
今後も、地域社会のさまざまな場面で貢献できる看護職の育成を目指し、職員一同取り組んでまいります。

CONTENTS

- 会長挨拶
- 年男・年女
- 「看護の日」記念宮崎県知事表彰受賞者紹介
- 「いいお産の日」報告
- 2021年度 教育研修計画
- 新型コロナウイルス感染症への取り組み
- 災害支援ナース派遣調整合同訓練報告
- 在宅支援室からのお知らせ
- 専門看護師・認定看護師からみなさまへ
- 医療安全管理者養成研修報告
- ナースセンターだより（vol.62）
- 理事会報告
- Let's take a break

令和 2 年度会員数

（令和3年1月20日現在）

保健師	227名
助産師	242名
看護師	7,841名
准看護師	574名
合計	8,884名

会長挨拶

公益社団法人 宮崎県看護協会
会長　中武 郁子

謹んで新年のお慶びを申し上げます。

コロナ禍での新年を皆さまはどのように迎えられたでしょうか。

感染者の驚異的な増大により「歴史的な危機」に直面しているとして、1月9日に宮崎県独自の「緊急事態宣言」が発令されました。

収束の兆しが見えない中、不安な思いを抱きながら、地域医療に最善を尽くしておられる看護職はじめ医療従事者の皆さまに心より敬意を表し、感謝申し上げます。

新型コロナウイルス感染症の拡大・蔓延により宮崎県の医療体制は危機的状況にあることから、県および県医師会と共同で医療スタッフ派遣に関する緊急調査を行いました。多忙な中、快く要請に応じていただいた院長先生、看護管理者の皆さまに感謝申し上げます。

県内におられる現在就業されていない看護職の皆さまにお願いです。ご自分のできる範囲での職場復帰をぜひご検討ください。

今回の新型コロナウイルス感染症により、自治体はじめ、医師会や関係団体と連携し体制を整備することの重要性を再認識しています。それは有事に備えて平時の体制整備が重要であるということです。

会長に就任して以来、現場の皆さまに寄り添うとはどういうことか試行錯誤してまいりましたが、今改めて問う日々です。

4月に看護連盟と連名で県知事宛てに新型コロナウイルス感染症に対応している看護職に対し、危険手当の支給等を要望しました。

宮崎県看護協会はこれからも看護職を支援する団体としてその役割を果たしてまいります。

皆さまのご健康とご活躍をお祈り申し上げごあいさつといたします。

職員紹介

今年もよろしくお願いします

事業部

常務理事
江川 千鶴子

戸内 由紀子

古市 ミドリ

ナースセンター

ナースセンター長
松浦 康代

荒川 貴代美

小谷 やよい

山下 美恵子

大塚 マミ子

在宅支援室

在宅支援室長
橋口 栄子

佐伯 綾子

日高 真美子

教育部

常務理事
橋満 升子

中島 由紀子

渡部 美由希

黒木 直子

向井 ふさ子

鳥原 由美子

小八重 みゆき

総務部

事務局長
井上 昌憲

吉森 純子

礒崎 倫子

黒木 愛子

津山 由梨

田ノ上 美喜

年男年女 2021

今年は丑年です！
丑は一つの事をコツコツと行い仕事に対する誠実さ、忍耐・我慢強さが持ち味です。
現在、世界中で新型コロナウイルスで大変な状況になっていますが、いま私達に出来る事を日々コツコツ行い、
終息に向けて体調管理を整えながら頑張っていきましょう！

60歳でなでしこに掲載して頂けるとは恐縮です。ありがとうございます。

年女コンビ、今年も頑張ります！

海老原総合病院

野尻中央病院

今年はモォーっと頑張ります！

愛泉会日南病院

飛躍の年にしていきます！

井上病院

お知らせ

1 新型コロナウイルス感染症拡大に係る看護職の実態調査のお願い

今後取り組むべき支援施策を検討する上での参考とするため、宮崎県看護協会員を対象に、新型コロナウイルス感染症が拡大している状況下での看護現場の実態調査を実施します。調査期間は、令和3年1月29日(金)～2月26日(金)です。

会員の皆様へは今回の会報にお願いの文書が入っておりますので、ご確認いただきご協力をお願いいたします(URL https://forms.gle/iqFmVEXe5dfiJetB8)。

こちらのQRコードから回答できます！

2 令和2年度宮崎県看護研究学会について

今年度の宮崎県看護研究学会は、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、開催時間と参加人数を制限し、会場(定員100名)とWeb配信(施設単位での申込み)を併用して開催することになりました。会場での発表は口演形式17題のみとし、その他の演題は、集録集での誌上発表となります。

今後の状況によっては変更が生じる場合がございますので、ホームページで随時ご確認ください。なお、一般参加の申し込みは、1月29日(金)をもって終了しております。

開催日時　令和3年3月6日(土)　9:00～12:50(受付8:30～)　　会　場　宮崎県看護等研修センター

令和3年度宮崎県看護協会改選役員並びに令和4年度日本看護協会代議員及び予備代議員の立候補について

令和３年６月19日（土）に開催される令和３年度宮崎県看護協会通常総会において、宮崎県看護協会役員並びに令和４年度日本看護協会代議員及び予備代議員の選挙を実施いたします。

下記のとおり、立候補並びに受付期間などについて、選挙管理委員会よりお知らせいたします。

改選人数と役職名

1．宮崎県看護協会理事 17名

役　員　名	改選数
会長	1名
副会長	2名
常務理事	2名
保健師職能理事	1名
助産師職能理事	1名
看護師職能Ⅰ理事	1名
看護師職能Ⅱ理事	1名
准看護師理事	1名

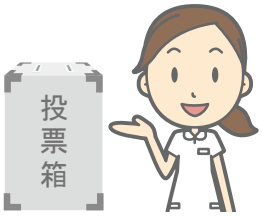
役　員　名	改選数
延岡・西臼杵地区理事	1名
日向・東臼杵地区理事	1名
西都・児湯地区理事	1名
宮崎・東諸県地区理事	1名
都城・北諸県地区理事	1名
小林・えびの・西諸県地区理事	1名
日南・串間地区理事	1名

※今回の理事の任期は、令和５年度通常総会の終結の時までとなります。

2．宮崎県看護協会監事 3名（ただし、会員から２名、会員以外から１名）

※今回の監事の任期は、令和７年度通常総会の終結の時までとなります。

3．日本看護協会の代議員 9名　　**予備代議員** 10名



受付期間など

立候補される方は、正会員５名以上の推薦を受けて、立候補届出書（様式１）及び立候補推薦書（様式２）を選挙管理委員長あてに届け出てください。

様式１、２の届出用紙は、ホームページからダウンロードするか宮崎県看護協会事務局に申し出てください。

☎0985-58-0622

【届　出　先】 〒889-2155　宮崎市学園木花台西2－4－6
公益社団法人 宮崎県看護協会　選挙管理委員長　宛

【届出締切日】 **令和3年2月13日（土）**※郵送の場合は、当日消印有効

【選挙期日及び場所】 **令和３年６月19日（土）　宮崎県看護等研修センター**

令和３年度宮崎県看護協会長表彰立候補者の推薦について

令和３年度宮崎県看護協会長表彰候補者の推薦を受け付けています。

以下の要件を満たす方を施設より推薦頂きますようお知らせいたします。なお、推薦される際は、「表彰候補者調書」の提出をお願いいたします。

宮崎県看護協会長表彰規則　第３条（被表彰者）

表彰は、表彰の時点において協会会員であり、次の各号の一に該当する者に行う。

（１）年齢５０歳以上で会員歴２０年以上、役員・委員を通算して５年以上協会活動に貢献した者

（２）看護業務に特に顕著な功績があった者

【提出締切】令和３年２月１３日（土）

【そ の 他】表彰候補者調書の様式は、宮崎県看護協会ホームページ（https://www.m-kango.or.jp/）よりダウンロードできます。

受賞おめでとうございます

令和2年度「看護の日」記念宮崎県知事表彰

河野知事も一緒に「Nursing Now」!!

受賞の様子

久保野 イツ子様
ホームホスピス宮崎

米田 真由美様
米田脳神経外科

佐藤 厚子様
千代田病院

門田 広美様
延岡看護専門学校

例年、5月12日の「看護の日」に表彰が行われますが、今年度は新型コロナウイルス感染症の影響等により、12月9日(水)に宮崎県庁で行われました。

看護を通して保健・医療・福祉の推薦に貢献された方に対して、河野知事より賞状と記念品が贈呈されました。今年度は看護協会推薦の4名、医師会推薦の1名、助産師会推薦の1名、計6名の方が受賞されました。

県庁本館前にて

ママテレ&いいお産の日

助産師職能委員長　田中 優子

令和2年11月14日(土)10:30〜11:00、UMKテレビ宮崎Mama talk TVママテレにおいて「ママテレ&宮崎県看護協会助産師職能委員タイアップ企画」が放送されました。コロナウイルスの影響で例年通りのイベントが開催できず、各施設での母親学級も中止されている中、不安を抱えている妊産婦さんや家族のために少しでも有用な情報を提供したいと企画しました。

事前にUMKアプリでアンケートを実施し、妊娠・出産・育児にまつわる思い、質問、疑問が約300件寄せられました。その中には、辛い気持ちを抱えながら妊娠・出産・育児を行っている声も聞かれました。アンケートを元に、助産師職能委員長の田中が番組内で母親学級を行いました。

番組は、沢山の方に視聴していただき、「旦那さんから労いの言葉をもらった」「母親学級もない状況でこのような放送があって良かった」「助産院がこんなにたくさんあることを知ることができた」等の反響を多くいただきました。コロナ禍の状況で、不安な妊娠生活や育児を行う母親や家族に対して、助産師としての新たな役割を見出すことができました。毎年このように、「いいお産の日」のイベントを通して助産師としてのやりがいを感じることができ、助産師としての役割を考える良い機会を頂いています。

ご協力いただいた皆様へ深く感謝いたします。ありがとうございました。

広報出版委員より

- 「産後1か月は、例えると交通事故で全治1か月と一緒。」というコメントが大変わかりやすかったです。私は男性ですが、育児を手伝うという発想ではなく、育児をやるという発想が大切な事に気が付きました。
- コロナ禍で母親学級等も中止され、不安いっぱいで出産に臨むお母さん達にとっては、良いアドバイスが聞ける番組になっていたと思います。
- 産後はお母さんがゆっくりできる環境を作ってあげて、みんなで育てるという雰囲気作りが大事だと感じました。
- いいお産にするためには、お互いの協力と事前の準備がとても大切だと感じました。

2021 年度　教育研修計画のご紹介

● 2021年度の教育計画は下記に基づいて作成しました。

●5つの研修分類で教育研修を構成

	分　　類	内　　容
1	「生活」と保健・医療・福祉をつなぐ質の高い看護の普及に向けた継続教育	1）新たな社会ニーズに対応する能力支援のための研修 2）診療報酬に関連した研修 3）研究に取り組む能力を支援する研修・看護研究学会
2	ラダーと連動した継続教育	1）「看護師のクリニカルラダー（日本看護協会版）」 2）「助産実践能力習熟段階（クリニカルラダー／CLoCMiP）」
3	看護管理者が地域包括ケアシステムを推進するための力量形成に向けた継続教育	1）看護管理者を対象とした研修 2）これから看護管理を担う人々を対象とした研修
4	専門能力開発を支援する教育体制の充実に向けた継続教育	1）施設内教育における JNA ラダー活用のための研修 2）新人看護職員の教育体制充実のための研修 3）教育担当者・教育委員対象研修
5	資格認定教育	1）認定看護管理者教育課程 2）医療安全管理者養成のための研修 3）実習指導者養成のための研修 4）その他資格認定に関する研修

●本会の重点事業を推進するために必要な研修を企画
●受講者が効果的かつ安全に学習できるように、講師の選定や研修方法を工夫

● 2021年度教育研修計画

研修分類1 「生活」と保健・医療・福祉をつなぐ質の高い看護の普及に向けた継続教育

1）新たな社会ニーズに対応する能力支援のための研修

新人の応援～ナースのスタートライン（※）
看護記録と法的責任～看護記録はどうあるべきか～
学んで実践 !! 健康運動～めざせロコモ予防～
暮らしにつなぐ看護～外来だからできる在宅療養支援～
暮らしにつなぐ看護～病棟看護師がおこなう入院退院支援～
学ぼう！スキンテア（皮膚裂傷）予防
高齢者の生活の質を高めるための排泄ケア
在宅・高齢者ケア施設における看取りの看護
会議に活かすファシリテーション～ファシリテーションスキルを学ぼう～
明日から取り組むフレイル対策～運動と栄養～ NEW♪
いまさら聞けない、ポジショニング・トランスファーの基本 NEW♪
集まれ！ママパパナース！豊かな親子関係を築くために
フレッシュリーダー研修～明日から実践したいリーダーシップ～
緩和ケア（ELNEC-J）研修
准看護師研修～エビデンスに基づいた褥瘡予防・口腔ケアを深めるために～（JNA オンデマンド活用）
災害支援ナースの第一歩～災害看護の基本的知識～（JNA 収録 DVD 研修）
災害看護研修（実践編）
災害支援ナースフォローアップ研修
入退院支援看護師養成研修
退院支援看護師養成研修フォローアップ研修
訪問看護研修 STEP1（e ラーニング活用）
訪問看護研修 STEP2「小児・重症児の看護」
訪問看護研修 STEP2「難病患者の看護」
訪問看護師養成コアカリキュラム
訪問看護公開講座

（※）新人看護職員対象研修

2）診療報酬に関連した研修

認知症高齢者の看護実践に必要な知識（JNA 収録 DVD 研修）
看護職員認知症対応力向上研修

3）研究に取り組む能力を支援する研修・看護研究学会

看護研究の基礎～看護研究をはじめよう～
看護研究コンサルテーション
高めよう！研究サポーターに求められる「論文を読み解く力」
宮崎県看護研究学会

研修分類2 ラダーと連動した継続教育 （下記以外に日本看護協会インターネット配信オンデマンド研修もご活用ください）

【ＪＮＡラダーレベルⅠ到達のための研修】新人のための看護倫理～倫理的ジレンマを「個人の悩み」にしないために～～（※）
【ＪＮＡラダーレベルⅠ到達のための研修】新人のためのフィジカルアセスメント（※）
【ＪＮＡラダーレベルⅠ到達のための研修】新人のための認知症看護の基礎知識（※）
【ＪＮＡラダーレベルⅠ到達のための研修】リスク感性を高めよう！インシデントから学ぶ医療安全の基礎
【ＪＮＡラダーレベルⅠ到達のための研修】感染管理Ⅰ：知りたい!! 感染対策に必要な基礎知識～基本の遵守が大切～
【ＪＮＡラダーレベルⅡ到達のための研修】感染管理Ⅱ：ステップアップ感染対策～感染リスクをアセスメントしよう～
【ＪＮＡラダーレベルⅡ到達のための研修】怖さを克服！不整脈の理解～見逃してはいけない危険な不整脈～ NEW♪
【ＪＮＡラダーレベルⅢ到達のための研修】がん看護Ⅰ：がん薬物療法を受ける胃がん・大腸がん・乳がん患者へのセルフケア支援
【ＪＮＡラダーレベルⅢ到達のための研修】がん看護Ⅱ：がん患者への意思決定支援～その人らしい決断ができるために～
【ＪＮＡラダーレベルⅢ到達のための研修】リーダーナースが学ぶ急変時対応 NEW♪
【CLoCMiP レベルⅢ認証申請のための必須研修】子宮収縮剤の使用と管理に関する研修 NEW♪

（※）新人看護職員対象研修

研修分類3 看護管理者が地域包括ケアシステムを推進するための力量形成に向けた継続教育

看護補助者の活用推進のための看護管理者研修　改訂版 2020（JNA 収録 DVD 研修）
看護管理者が創生する地域連携～看護管理者同士だからこそできる取り組み～
災害看護研修（看護管理者編）
災害看護研修（訪問看護管理者編）NEW♪
訪問看護管理者研修（ベーシックコース）
訪問看護管理者研修フォローアップ研修
主任・副師長が学ぶスタッフの成長を支援するための面談スキル（※）

（※）これから看護管理者を担う人々を対象とした研修

研修分類4 専門能力開発を支援する教育体制の充実に向けた継続教育

新人看護職員「研修責任者」研修
新人看護職員「教育担当者」研修
新人看護職員「実地指導者」研修～集まれ！悩めるプリセプター～
【看護教員対象研修】シミュレーション教育の基礎 NEW♪

研修分類5 資格認定教育

認定看護管理者教育課程ファーストレベル
認定看護管理者教育課程セカンドレベル
看護管理実践報告会
医療安全管理者養成研修
宮崎県保健師助産師看護師実習指導者講習会　病院主体コース
宮崎県保健師助産師看護師実習指導者講習会　特定分野コース
フォローアップ研修　●認定看護管理者教育課程ファーストレベル　●認定看護管理者教育課程セカンドレベル
●宮崎県保健師助産師看護師実習指導者講習会

研修の詳細については、「2021 年度教育計画」のリーフレット及び当協会ホームページに掲載します。
皆様のお申込みをお待ちしております。

会員専用ページ「キャリナース」に登録をお願いします！

キャリナースとは、会員の皆さまのキャリア構築を支援する会員専用ＷＥＢサイトです。
キャリナースにマイページ登録してアカウントを取得していただくと、会員個人様が日本看護協会や都道府県看護協会で受講した研修履歴の確認ができるようになります。受講証明書の発行も可能で、研修受講履歴証明書や一覧表も印刷できます。是非ご活用ください！

会員専用ページ
キャリナース

お　知　ら　せ

2021年度より研修の申込方法等が変わります！

現在、宮崎県看護協会では研修管理システムを構築中です。
それに伴い、2021年4月から研修申込みの方法や、受講料の支払い方法などの変更を予定しています。
詳細が決まりましたら、説明会はじめ文書等でお知らせする予定です。
※2021年度研修で4月1日以前に申込期間が完了する研修についての申込等は、従来通りで対応いたします。

宮崎県看護協会の新型コロナウイルス感染症への取り組み

行政への働きかけ

宮崎県看護連盟とともに、自らの危険を顧みずに対応している看護職に対し、危険手当の支給をお願いする要望書を提出しました。

相談窓口の開設

宮崎県看護協会のホームページに、県内の看護職が相談できる窓口を設置しました。時間に関係なく相談できるよう、WEBのフォームに入力して相談できる窓口になっています。

施設代表者会議での講演

10月6日の施設代表者会議では、愛泉会日南病院の峰松俊夫医師より「新型コロナウイルス感染症対策」のご講演をいただき、同病院看護部長 山中ゆかり氏より自施設における対策をご報告いただきました。

看護職の皆さんへのエール

宮崎県看護等研修センター内に「看護職・医療関係者にエールを！」のメッセージを表示しました。また、JR宮崎駅前のKITENビルと宮崎市一番街のビジョンや宮崎県看護協会のホームページで動画を配信しています。

メディア等での周知活動

- 12月25日　宮崎県医師会との記者会見
- 1月 8日　宮崎県知事、宮崎県市長会会長、宮崎県町村会会長、宮崎県医師会長と共同メッセージの発表
- 1月 9日　UMKテレビ宮崎「U-doki」出演

共同メッセージ発表の様子

集合研修について

研修センターで研修を開催する際は、以下のとおり開催しています。

健康管理に関する対策

- 来館時は、手指消毒を徹底し、体温を測定しています。
- マスクの着用をお願いしています。
- 外気を取り入れた空調を作動させて換気を行っています。また、定期的に窓を開閉して換気を行っています。
- 研修終了後は、すべての机や椅子等を消毒しています。
- 県外講師には、Zoomで講義をお願いしております。

密を避ける対策

- 受付時には間隔を開けて並んでいただいています。
- 間隔を開け、指定席としています。指定された座席以外への着席は、禁止しています。
- グループワークや演習では、フェイスシールドを使用して、活発な意見交換を行っています。

体温測定

フェイスシールドを利用した
グループワークの様子

リモートでの研修受講について

宮崎県看護協会では、各施設で研修を受講できるよう準備をしております。12月1日・3日には、延べ61の施設にご協力をいただき、Zoom配信テストを行いました。テストでは音声が聞き取りづらい等の意見はいただいたものの、概ね問題なく配信をすることができました。ご協力いただいた施設の皆様には心からお礼申し上げます。

研修会場で参加できない皆さまへ、少しでも早く研修を受講していただけるよう準備を進めて参ります。

日本看護協会と都道府県看護協会との 災害支援ナース派遣調整合同訓練

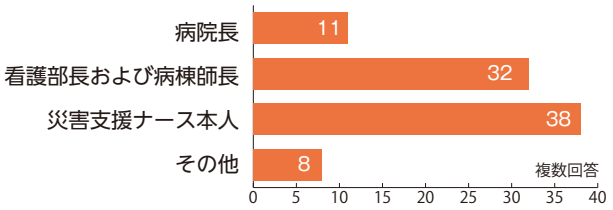
本訓練は災害時に円滑な災害支援ナースの派遣調整ができるよう毎年１回実施しています。本年度は12月８日～10日の３日間の日程で災害支援ナースが所属している医療機関60か所に一斉にFAXおよびメールを発信し、派遣要請や派遣候補者調整等の机上訓練を行いました。

訓練後に参加された災害支援ナース所属施設に訓練後のアンケートを実施しましたので、結果についてご紹介します。

アンケート対象施設：60か所　回収：46か所（回収率77％）

訓練の連絡方法（FAXとメール）について、「とてもうまくいった」が20％、「どちらかといえばうまくいった」が68％、「どちらかといえばうまくいかなかった」が12％であった。

１．訓練において連絡をとった関係者について

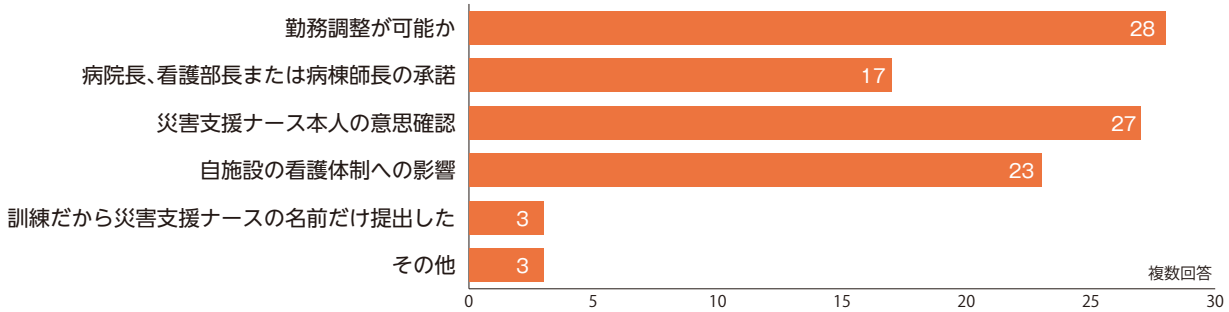


他にも訓練に参加された感想やご意見等もいただきました。

○調整するのに施設内に複数の災害支援ナースが必要だと感じた
○訓練を通して災害支援ナースの意思確認ができ、年1回の訓練は効果的である
○派遣要請がきても十分に準備が出来る日程を選んだ
○災害支援ナースや病棟師長とで災害時の対応について話をする機会となりありがたかった

※今回の訓練はコロナ禍でしたが、ご協力いただきました所属施設の皆様には感謝申し上げます。

２．災害支援ナース派遣候補者の調整について



会員管理担当者からのお知らせ

2021年度の会費納入はお済みですか？

口座振替の方	施設とりまとめの方	コンビニ収納・銀行振込の方
１月27日（水）に引き落としをしておりますので、通帳等でご確認をお願いします。残高不足や名義相違等により引き落としができなかった場合は、登録の自宅住所へコンビニ収納用紙が届きますので、お支払いをお願いします。	施設の担当者へ会費のお支払いをお願いします。納入期限につきましては、ご担当者へご確認ください。 また、退職等で会費の支払い方法が分からない場合は、宮崎県看護協会へお問い合わせください。	「継続のお知らせ」に同封の支払い用紙で、お支払いください。紛失等により、お手元に支払い用紙が無い場合は、宮崎県看護協会へお問い合わせください。

☎宮崎県看護協会：0985-58-0622

看護協会会員の方への見舞制度はご存知ですか？

看護協会会員の福利厚生事業として、罹災・死亡・※慶弔見舞の制度があります。慶弔見舞については、会員並びに会員の配偶者及びその他一親等の死亡が対象となります。

施設に所属する会員の皆さまは、所属施設の会員代表者の方に申し出るか、代表者の方が直接宮崎県看護協会へお知らせください。個人会員の方は、ご本人より直接看護協会事務局へお申し出ください。

※慶弔見舞は、会員並びに会員の配偶者及びその他一親等の死亡につき弔電をお送りいたします。なお、年末年始、土・日・祝祭日等により本会が閉館の場合は、休み明けにお花をお送りいたします。

第19回 もう一度押さえておきたい 看護のコツ ～専門看護師・認定看護師からみなさまへ～

新型コロナウイルス時代に看護師が患者さんと“共に在る”こと

精神看護専門看護師 葛島 慎吾（宮崎県立看護大学看護学部）

私がこの原稿を書いている2020年10月現在、新型コロナウイルスの感染は世界的に拡大し続けており、すぐに収束するとは言い難い状況です。この新型コロナウイルスの感染拡大とともによく耳にするようになった言葉の一つに“ソーシャルディスタンス”があります。最近これは、WHOによって、人と人の社会的分断を避けるために“physical distancing”と物理的距離としての表現に言い換えられています。

看護師の仕事は、本来、患者さんとの物理的距離が近いものですが、現状、新型コロナウイルスの感染予防や感染者対応においては、個人防護具の使用や対応時間の制限により物理的距離が生じているかもしれません。しかしながら、看護師と患者さんとの間に物理的距離があろうとなかろうと、看護師は昔から**患者さんとどのように“共に在る”か**ということを大切にしてきました。

抗精神病薬がなかった時代の看護師であるシュヴィングは、外界との交流を断ったある精神を病む患者さんのベッドサイドに行き、いつも同じ時刻に30分ほど静かに座ることにしました。そして、数日後、長い間話すことがなかった患者さんが「あなたは私のお姉さんなの?」「毎日あなたは私に逢いに来てくれたじゃないの、今日だって、昨日だって、一昨日だって!」と口を開くに至りました。ここで、シュヴィングは、説得するわけでもなく、触れるわけでもなく、患者さんの傍に静かに座っていました。しかし、**ただ座っていたのではなく、患者さんに対して“放っておけない”気持ちを注いでいた**のだと思います。

物理的距離の先にいる患者さんそれぞれに思いがあり、それは、各患者さんの生活の積み重ねによって生じています。新型コロナウイルスの感染が拡大している状況で、毎日の仕事がより煩雑になっているかもしれませんが、看護師が患者さんそれぞれの人生に思いを馳せ、**患者さんと“共に在る”** ことについて考えなおす良い機会なのかもしれません。

【写真の出典】WHO ホームページ https://www.who.int/images/default-source/wpro/health-topic/covid-19/slide68ab9130be83c443789a08d7b2a4f93af.jpg?sfvrsn=ef855793_2

【参考文献】Schwing. G, 小川信男ら（訳）(1940/1966)：精神病者の魂への道，11-12, みすず書房

■専門看護師・認定看護師の皆様へ

宮崎県看護協会HPに、CNS・CN専用ページ（掲示板）を開設しています。情報発信、情報収集に是非ご活用ください。

利用申請は、宮崎県看護協会公式ホームページ ▶ 看護職の方へ ▶ CNS・CN専用ページ からどうぞ！

医療安全管理者養成研修を受講して

潤和会記念病院 渡邉 美和

私は病棟師長として、今回医療の質管理の手段や方法の実際を学び、医療の質管理活動を看護管理者として円滑に進めていくため、医療安全管理者養成研修に参加しました。

日々患者さんに医療を提供する中で、職種や部署を超えて日常的に医療安全について話し合い、「患者の安全が優先である。」という価値観を共有することが重要であり、そして、どんな時に患者の安全が脅かされるかということをスタッフ一同で理解し、問題に対して対策を立案し、共有する事がとても重要であると学びました。

安全文化醸成の推進をするためには、部門または、部署の管理者と協働しなければ達成できない事も多く、その看護管理者は内部の委員会活動、日常のカンファレンス、チーム活動などで医療安全上の検討が行われるように促し、業務の見直し、標準化を進めていく必要があります。今回の講義の中で、「人間は誰でも間違える。しかし、間違いを防ぐことはできる。」そのために、「間違いをしにくいシステムを設計する」ことが重要で、個人のエラーを責めるのではなく、組織で対応するという、システムアプローチの重要性を学びました。早速実践でも活かしていきたいと思います。

医療安全は、「医療安全の質の保証」であり、「医療の質の管理」そのものであると考えます。実際、インシデント、アクシデントのデータは、量的、質的データの把握、臨床における問題点の把握、対策の立案、評価を行うための基礎資料となります。その報告書の内容から問題点等を抽出し、事例分析しPDCAサイクルをまわして医療の質、看護の質改善活動につなげていくことが、7日間の講義で再度認識することができました。

今回は新型コロナウィルス感染症が蔓延する中、オンラインという新たな講義スタイルにより、ご講義をいただきました講師の先生方、毎回の研修運営にご尽力いただきました宮崎県看護協会、医療安全推進委員の皆様、そして、研修受講の機会を与えていただきました職場の皆様に深く感謝いたします。ありがとうございました。

在宅支援室からのお知らせ

令和２年度看護人材連携支援事業

医療機関と訪問看護ステーションの人材交流研修

今回、医療機関と訪問看護ステーションの看護職が人材交流を通して、互いの役割や地域における看看連携について考える機会として、「医療機関と訪問看護ステーションの看護職の事例検討会」を、県内3地区で開催しました。今後の看看連携や退院支援の実践に活かせる内容で、「看看連携に役立つ手がかりが得られた」、「満足できる研修だった」等の評価が得られました。次期開催を希望する声も多く、互いの役割や地域における看看連携について考える好機の研修になったと考えます。

県西地区

令和2年10月24日(土) 10:00～12:00

講　演

県南地域における看看連携推進の取り組み

川越 百合子（日南市立中部病院）

グループワーク

「地域における看看連携の現状と課題」

参加者

16名（医療機関6名、訪問看護ステーション9名、その他1名）

会　場

都城市　国立病院機構都城医療センター

感　想

❶看看連携について強化したいとの思いが確認でき、今回のような研修会・意見交換の場を設けてほしい。
❷医療機関の看護師が訪問看護に対する認識を深め、継続看護の質向上に向けて入院中に関わる事などの課題を再認識する機会となった。

県北地区

令和2年11月7日(土) 14:00～16:00

講　演

病院から在宅へつなげる在宅支援
～訪問看護の視点から報告～

佐藤 幸代
（宮崎県済生会日向病院訪問看護ステーションなでしこ日向）

グループワーク

「地域における看看連携の現状と課題」

参加者

36名（医療機関24名、訪問看護ステーション11名、その他1名）

会　場

日向市　大王谷コミュニティセンター

感　想

❶地域における看看連携の実際、退院支援での連携について理解できた。
❷様々な意見を聞くことができたので、定期的に交流の場を設けてほしい。
❸うまくいってないことや戸惑っていることを話すことができた。

県央地区

令和2年11月26日(木) 10:00～12:00

活動報告

【県西地区】栗山 誓子（三股町訪問看護ステーションなごみ）
【県北地区】日野 亮司（訪問看護ステーション陽のひかり）

医療機関報告

沼村 光代（県立日南病院　患者支援センター）

在宅領域報告

中村 久美（訪問看護ステーションなでしこ3号館）

グループワーク

「看看連携の現状と今自分にできること」

参加者

16名（医療機関6名、訪問看護ステーション10名）

会　場

宮崎市　宮崎県看護等研修センター

感　想

❶今回の意見交換でとても多くの学びを得ることができた。
❷他の方々の意見が聞けて、やる気が出た。
❸お互いの役割を理解し、顔の見える横のつながりが大事だと思った。
❹問題（課題）解決のためのヒントがたくさんあった。

在宅領域の「特定行為研修修了者」（第1号）　佐藤幸代さんをご紹介しま～す!

在宅医療において訪問看護師に期待される役割 ～特定行為研修を受講して～

「特定行為に係る看護師の研修制度」は、2015年10月から開始されました。研修を修了した看護師は、医師の手順書をもとに、点滴や気管カニューレの交換等38行為ができ、私は昨年、「栄養及び水分管理」「ろう孔管理」の研修を修了しました。私が研修受講を決めたきっかけは、「夜間や休日に限って熱がでる・・、病院に連れて来いって言われても連れていくのが本当に大変」「膀胱瘻カテーテルが抜けた、こんな時間ではどの病院に連絡しても診てもらえない」等、目の前で困っている利用者さんに、看護師が点滴やカテーテル交換ができればどんなに良いだろうとの思いからでした。

現在は、脱水症状のある方へ自分でアセスメントしてその場で点滴を実施し、その後医師に報告するためタイムリーな対応ができる様になりました。

特定行為研修では区分別行為だけでなく、フィジカルアセスメントや臨床推論、医療安全など臨床場面で必要な知識が深く学べ、在宅領域で必要な病態判断力と臨床推論力をつける事ができます。

2021年度より時間を短縮し受講しやすい領域別パッケージ研修「在宅・慢期領域」が開始されます。宮崎県はまだ教育機関が無いため受講には周囲の理解や協力が必要ですが、今後在宅医療の提供には、特定行為研修を修了した訪問看護師の活躍が期待されています。ぜひ、たくさんの方に受講していただきたいと思います。

佐藤 幸代（宮崎県済生会訪問看護ステーションなでしこ日向）

NURSE CENTER LETTER Vol.62

ナースセンター長　通信

松浦 康代

新型コロナウィルス感染症の新規感染者数や重症者数が急増しており、看護職の確保が急務となっています。医療・介護現場だけでなく、保健所、軽症者宿泊施設など様々な場所で看護職が必要とされており、多様な働き方も可能です。看護職免許をお持ちの方で就業していない方は是非復職の検討をおねがいします。

令和元年度職場環境実態調査において、４つの課題「時間外業務改善」「有給休暇取得推進」「人員不足の改善」「処遇の改善」が明らかになりました。課題の解決が職員の離職を防ぎ、人材育成や安全で質の高いサービスに繋がり、経営改善へと好循環が生まれます。働き甲斐のある働きやすい職場環境づくりが大切です。ナースセンターはそんな職場を応援し支援します。

看護のシゴト出前就業相談

「看護のシゴト出前就業相談」では、お住いの地域の身近なハローワークで、看護に関する相談や職場の悩み、また看護のお仕事探しの相談などをお受けします。看護職を目指したい方への進路に関する相談にも対応しております。経験豊かな看護職が、じっくりお話を伺います。予約不要、相談無料です。守秘義務がございますので、ご相談いただいた内容を口外することはありません。安心してご利用ください。

私たち相談員が

皆さんのお仕事探しをお手伝いします!!

会　場	開催日	相談員
ハローワーク宮崎	2回/毎月　第2・4月曜日 10:00～16:00	梶田　啓 藤原　タカ
ハローワーク延岡	2回/毎月　第2・4水曜日 10:00～15:00	梶本　喜代美 黒木　千里
ハローワーク日向	1回/毎月　第3月曜日 10:00～15:00	鈴木　敦子
ハローワーク高鍋	1回/毎月　第3火曜日 10:00～15:00	黒木　富子
ハローワーク都城	1回/毎月　第2木曜日 10:00～15:00	川口　モモエ 原田　孝子
ハローワーク小林	1回/毎月　第2水曜日 10:00～15:00　※PM採血カフェ	末永　淳子
ハローワーク日南	1回/毎月　第3水曜日 10:00～15:00　※PM採血カフェ	金倉　悦子 田中　澄子

相談日の詳細はこちら

おねがい

新型コロナウイルス感染拡大を防ぐため、咳エチケット・手指衛生等に加え「3つの密」を回避する対策を徹底し、相談を行います。
体調不良の方や身近に感染が疑われる方がいる場合は、ご利用をお控えください。

就業された相談者Aさんに聞いてみました

Q1 看護のシゴト出前就業相談利用のきっかけを教えて下さい。

- ハローワークの職員の方に出前就業相談というものがあると教えていただきました。
- ブランクがあり復職に対して不安があったので相談したく利用しました。

Q2（利用して）どんなところが役立ちましたか？

- ブランク8年・子育て中で、復職に対して強い不安がありました。復職に向けてどのような行動をとればいいのか、どのような働き方がいいのか悩んでいました。相談したことでナースセンターが行っている復職支援研修についての情報を得ることができました。ナースセンターの登録方法や研修の申し込み方法・研修の内容などを教えていただき、仲介となって話しを進めてくださいました。また、働き方の提案をしていただき漠然としていたことが少しずつ明確になっていきました。

Q3 就職活動で苦労されたことや頑張ったことはなんですか？

- 子育て中に加えてコロナの影響もあり子供たちを思うように預けられず、自由に身動きがとれない日々が続き困りました。そのような状況でしたが、出前相談で教えていただいた研修には可能な限り参加しブランクを埋める努力をしました。

Q4 復職支援研修に参加された感想をお聞かせください。

- ナースセンターの方や、各病院の認定看護師の方が丁寧に講義や技術指導をしてくださりとても勉強になりました。研修に参加したことで不安の軽減につながりました。また、私と同じようにブランクがあり不安を感じている方が他にもいて安心しました。

Q5 就職先を決めた理由は何でしたか？

- 以前経験した科であったことと、子育てと仕事の両立のため短時間就業ができること、この２つが決め手となりました。

Q6 これからお仕事を探される看護職の方に一言お願いします。

- ブランクがあって悩んでいる方もそうでない方も気軽に相談に行ってみて下さい。

セカンドキャリアを活かして働く看護職を応援します!!

セカンドキャリアとは、「第二の人生における仕事」と言われています。結婚や出産を機に働き方を見直したり、子育てがひと段落して職場復帰を考えてみたり、定年後も再就職を希望したり…。ライフステージに合わせながら仕事を選択し、活躍し続ける看護職を宮崎県ナースセンターは、応援しています。今回、「多様な働き方」に応え勤務環境を整備し、多くの看護職が活躍する事業所にお話を伺いました。

一般社団法人　日本健康倶楽部　宮崎支部

Q１ 現在、就業中の看護職の働き方や業務内容などについてお聞かせください。

私たち日本健康倶楽部は市町村、企業、学校などを巡回して健康診断等を実施しております。看護師のスタッフのみなさまには健診項目ごとに検査を担当していただいております。基本的には朝が早い業務になりますが、出勤可能な日のみ出勤していただき、担当の班ごとに現場に移動し業務をおこなっています。

Q２ どのような人材を求めますか？

年齢に制限はなく、元気で看護師業務の経験豊富な方は大歓迎です。

Q３ 離職中の看護職および定年退職後や定年退職を控えた看護職に一言お願いします。

定年退職されてもお身体が元気であれば、まだまだ現役の看護師として働いていただけると考えております。朝が早い時間帯の業務にはなりますが、県内いろんな土地に出向いて健診をおこないますので、仕事のあとはその土地の特産物をみんなで買い物するなど楽しいですよ。是非、ご応募ください。

看護師スタッフ一同、皆様のご応募をお待ちしております！

一般社団法人 日本健康倶楽部　宮崎支部

住所：〒880-0921　宮崎市本郷南方字上無田3495-4
電話：0985-56-6787

事業案内　健康診断事業　健康相談事業

求人情報
応募資格：看護師、准看護師
勤務形態：日勤のみ
勤務日数：月10日～15日程度で業務がある日のみ勤務（休暇日の希望取得可）
勤務時間：8時00分～12時00分
給与(基本給)日当：4000円 ～10000円

詳細につきましては「宮崎県ナースセンター」までご連絡ください。
☎(0985)-58-4525

令和元年度看護職の職場環境実態調査結果概要

この調査は、宮崎県内の看護職の職場環境について実態を明らかにし、働きやすい職場環境づくりを推進することを目的とし実施しました。

I 実態調査概要

1.対象者
会員施設(246施設)の医療機関等に勤務している勤務年数１年以上から看護師長までの看護職

2.方法
会員施設の医療機関等に勤務している対象の看護職に、自己記入式の質問紙調査を行う。

3.調査期間　令和元年12月9日～12月23日

4.調査項目
個人に関すること基本的特性(年齢、性別)看護師の経験勤務形態等に関すること
時間外労働に関すること/有給休暇に関すること/健康に関すること

5.分析方法
調査票のそれぞれの項目について、単純集計及びクロス集計を行う。
自由記載については、キーワードに分類した。

II 調査結果　一部抜粋　詳細は、宮崎県看護協会ホームページに掲載

表１　配布数と各施設の回収数(回収率)と有効回答

	会員施設数	各配布数	配布合計数	回収数(回収率)	有効回答
病院	118	10	1180	713(60%)	709
診療所	46	2	92	64(70%)	64
訪問看護ｽﾃｰｼｮﾝ	56	3	168	97(58%)	95
介護老人福祉施設	9	2	18	4(22%)	4
介護老人保健施設	16	2	32	19(59%)	18
全体	246		1490	898(60%)	890

回答者の属性

回答者の平均年齢は、43.5歳で平均看護経験年数は21年、平均勤務年数は12年だった。勤務形態では、20歳代では交代制勤務が約8割を占めるが年齢が上がるにつれて日勤の割合が増えていた。

図1　年齢分布(平均年齢43.5歳)

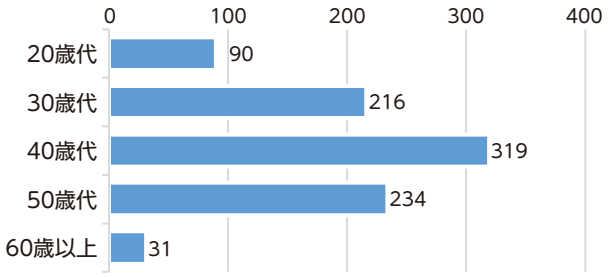
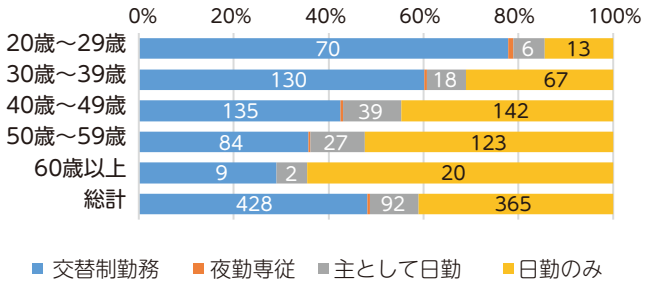


図2　年齢階層別勤務形態



1 残業について(年齢の記載のあった890人を対象とする)

時間外労働については、1ヵ月間(令和元年10月)に残業したと回答したものは75%で月平均残業時間は9.6時間で50歳代が一番多かった。その残業に対して78%は時間外手当が支払われたが21%は手当なしだった。「勤務時間外の研修への参加」は47%、「自宅への持ち帰りの仕事」は26%が行っていた。「業務開始時刻前から出勤して仕事を始めた(前残業)」ではどの年代も半数以上が行っていた。

図3　残業の有無と手当

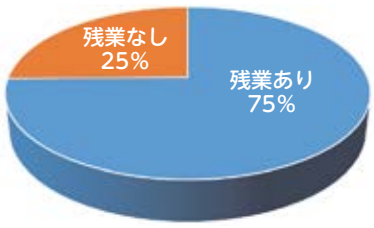
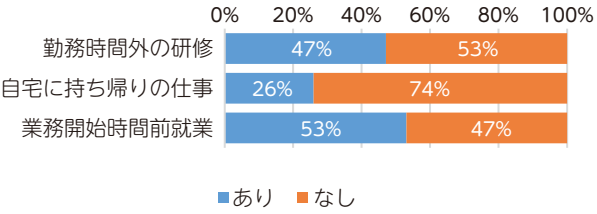


図4　勤務時間外業務の実態



2 年次有給休暇についての認識

自分に付与されている有給休暇について年齢が若いほど分からないと回答していたものが多かった。

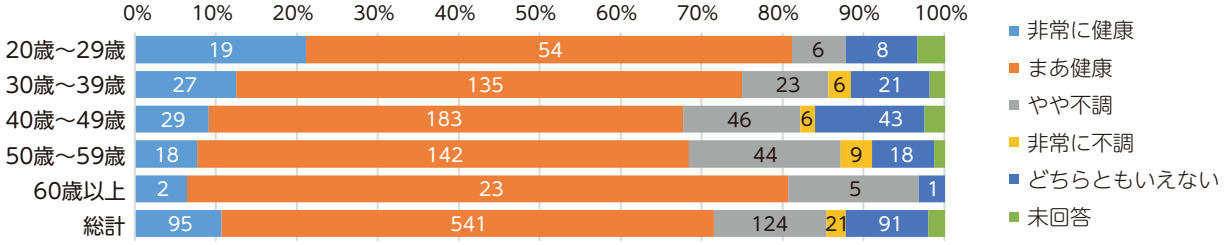
表3　年齢階層別にみた有給休暇の付与と取得日数について「わからない」と回答した人数

年齢階層	所定有給休暇	繰越有給休暇	前年度有給休暇取得日数
20歳～29歳(n=90)	35(39%)	45(90%)	47(52%)
30歳～39(n=216)	65(30%)	88(41%)	93(43%)
40歳～49(n=319)	70(22%)	110(34%)	106(33%)
50歳～59(n=234)	35(15%)	47(20%)	49(21%)
60歳以上(n=31)	6(19%)	5(16%)	6(19%)
合計(n=890)	212(24%)	297(33%)	304(34%)

単位:人

3 健康状態の認識

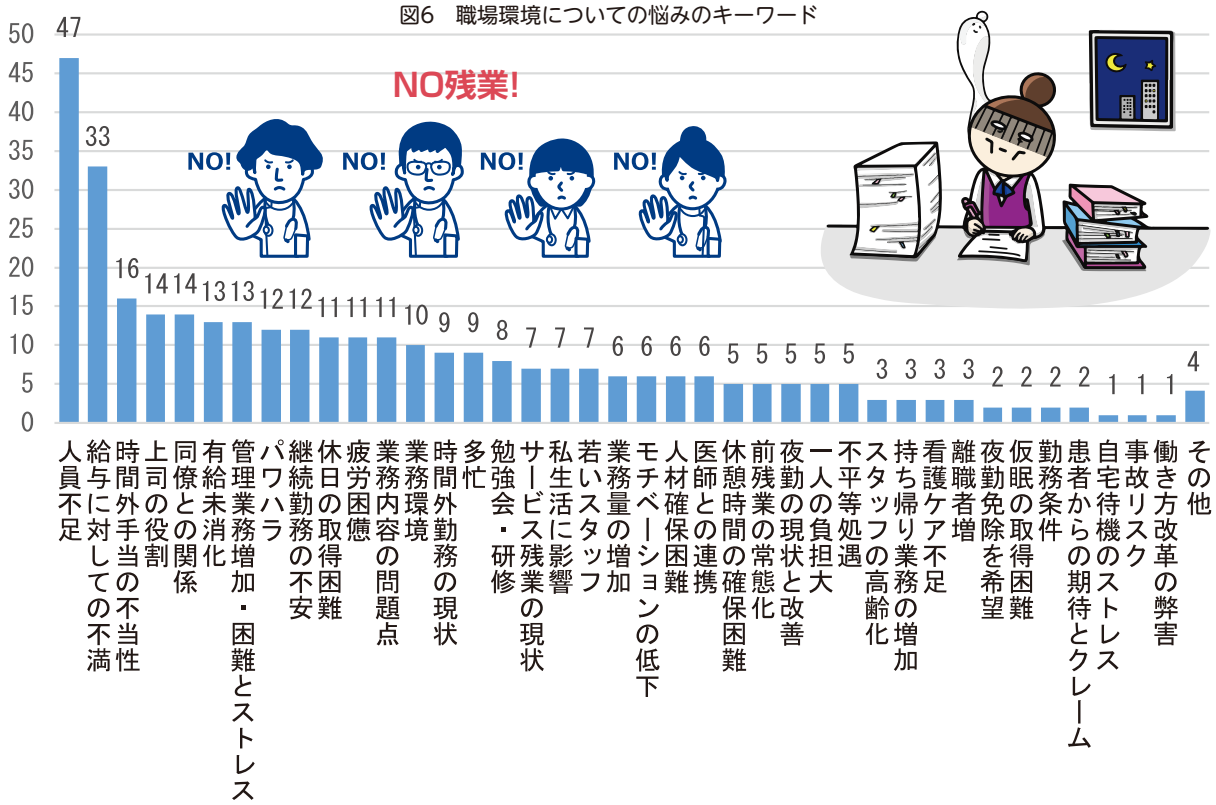
図5　年齢階層別健康状態の認識



4 職場環境についての自由記載　職場環境についての悩みのキーワード

職場環境の悩みの自由記載の内容を項目ごとに分類し、延340件の項目を40のキーワードに分類した。「人員不足」が47件(13.8%)で一番多く、次に「給与に関しての不満」が33件(9.7%)、時間外手当の不当性が16件(4.7%)という順であった。年齢階層別では、20歳代は、「業務内容の問題点」が1番多く、次に「有給未消化」、「サービス残業の現状」、「時間外手当の不当性」。30歳代では、「給与に関しての不満」が1番多く、次に「人員不足」、「有給未消化」。40歳代では、「人員不足」が一番多く、次に「管理業務増加・困難とストレス」、「パワハラ」。50歳代では、「人員不足」が1番多く、次に「給与に関しての不満」。60歳代では、「給与に対しての不満」が一番多く、次に「時間外手当の不当性」であった。

図6　職場環境についての悩みのキーワード



5 まとめ

今回の調査の回収率は60%で関心の高さがうかがえた。調査の結果から「時間外業務改善」「有給休暇取得推進」「人員不足の改善」「処遇の改善」4つの課題が明らかになった。看護職の確保定着には、4つの課題解決が必要だと考える。この結果を求人施設への支援にも役立てたい。

令和２年度　理事会報告

	第５回	第７回
月日	令和2年10月24日(土)　10:00～11:45	令和2年12月5日(土)　10:00～10:55
会員数	8,841名　保健師：224名　助産師：241名 看護師：7,806名　准看護師：570名	8,869名　保健師：226名　助産師：241名 看護師：7,829名　准看護師：573名
協議事項	協議１．基本方針：なし 協議２．事業推進に関する事項 事業報告(令和２年７月～９月分)(案)について：承認 協議３．管理的事項：なし 協議４．人事関係：なし 協議５．その他 令和３年度理事会等開催計画(案)について：承認	協議１．基本方針 １－１　令和３年度重点事業(案)について：承認 １－２　令和３年度教育計画(案)について：承認 協議２．事業推進に関する事項：なし 協議３．管理的事項：なし 協議４．人事関係：なし 協議５．その他 令和２年度日本看護協会長表彰候補者の推薦について：野口初代氏を推薦することについて承認
報告事項	1）令和２年度補正サービス等生産性向上 IT 導入支援事業の実施について 2）地域の医療提供体制確保のための看護職員派遣調整事業について 3）日本看護協会第３回理事会報告 4）令和３年度役員等選出について 5）施設代表者会議報告について 6）令和２年度災害支援ナース派遣調整合同訓練について 7）看護職資格の活用基盤強化を考える会について（web 会議）	1）日本看護協会理事会報告 2）令和２年度宮崎県看護研究学会について 3）令和２年度地区別法人会員会報告

編集後記

新年あけましておめでとうございます。

新型コロナウイルス感染症の流行により多忙な日々を過ごされているかと思います。

新年を迎え、新型コロナウイルス感染症の終息を願い、明るい一年となりますようお祈り申し上げます。

今回の Let's では、「我が家のリラックス方法」をテーマに、自粛モードの中それぞれが癒され、リラックスできるものを紹介してもらいました。皆さんも、コロナ禍で疲れた日々を癒されるものを見つけてリラックスしてみて下さい。

倉崎 愛恵

広報出版委員

石井　涼（野崎病院）
梶　美貴（宮崎生協病院）
倉崎　愛恵（愛泉会日南病院）
矢野喜代美（済生会日向病院）
仁田　一貴（藤元病院）
吉玉あらし（海老原総合病院）
柴立　佑二（宮崎医療センター病院）
有近　俊宏（延岡リハビリテーション病院）
柳田　大貴（井上病院）
野中　香織（野尻中央病院）

発行

公益社団法人 宮崎県看護協会
TEL 0985(58)0622　FAX 0985(58)2939
発行責任者／中武 郁子
発　　行／宮崎市学園木花台西２丁目 4-6
E-mail：mkango@d2.dion.ne.jp
https://www.m-kango.or.jp